令和7年度版

千曲市公共施設個別施設計画

博物館等編③

（屋代駅市民ギャラリー）

令和７年３月

長野県千曲市

― 目　次 ―

１．計画策定の背景、目的と位置付け

（１）計画策定の背景と目的 ・・・・・・・・・・・・ 1

（２）計画の位置付け ・・・・・・・・・・・・ 1

２．計画対象施設、計画期間

（１）対象施設 ・・・・・・・・・・・・ 2

（２）計画期間 ・・・・・・・・・・・・ 2

３．計画対象施設を取り巻く現状と課題 ・・・・・・・・・・・・ 2

４．対策の優先順位の考え方と施設評価

（１）優先順位の考え方 ・・・・・・・・・・・・ 3

（２）施設評価 ・・・・・・・・・・・・ 3

５．個別施設の状態等（基礎調査）

（１）劣化度・老朽化度調査 ・・・・・・・・・・・・ 3

６．対策内容と実施時期（実施計画）

（１）再配置に関する基本方針 ・・・・・・・・・・・・ 4

（２）保全に関する基本方針 ・・・・・・・・・・・・ 4

（３）工程表 ・・・・・・・・・・・・ 4

（４）対策費用 ・・・・・・・・・・・・ 4

７．今後の対応方針と本計画の実現に向けて ・・・・・・・・・・・・ 5

１．計画策定の背景、目的と位置付け

（１）計画策定の背景と目的

公共施設等の長寿命化対策については、平成 25 年 11 月に国において「インフラ長寿命化基本計画」が策定され、平成 26 年 4 月に地方公共団体においても公共施設等総合管理計画を策定するよう求められました。

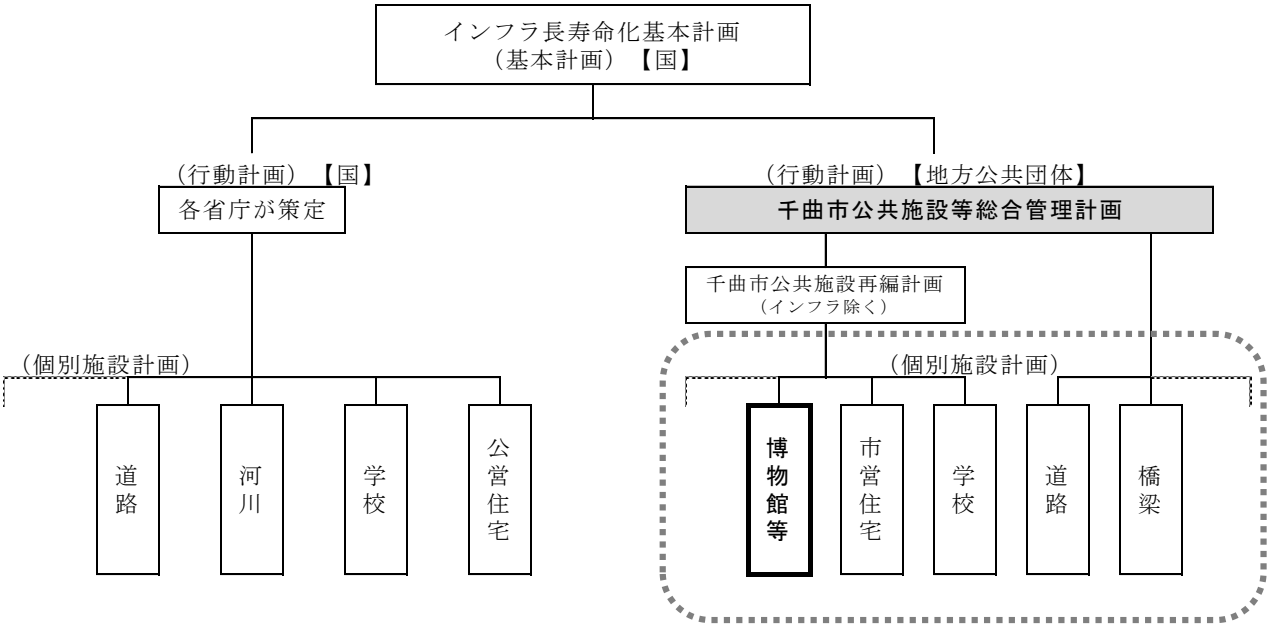
本市においても、公共施設等の総合的かつ計画的な施設の維持管理を進めるうえでの基本的な方針として「千曲市公共施設等総合管理計画」を平成 28 年 3 月に策定しました。

「千曲市公共施設個別施設計画　博物館等編③」は、「千曲市公共施設等総合管理計画」の基本方針に基づき、個別施設ごとの維持管理・更新等の対策の内容や実施時期などをまとめた計画として策定するものです。

（２）計画の位置付け

本計画は、国の「インフラ長寿命化基本計画」を踏まえ、本市における公共施設の総合的かつ計画的な管理に関する基本方針として策定した「千曲市公共施設等総合管理計画」を最上位計画とし、総合管理計画と本計画とを橋渡しする「千曲市公共施設再編計画」を上位計画とします。

「千曲市公共施設個別施設計画　博物館等編③」は「千曲市公共施設等総合管理計画」と整合性を持つ下位計画であり、「屋代駅市民ギャラリー」の具体的な施設計画を定めます。



２．計画対象施設、計画期間

（１）対象施設

本計画は、本市が所有する公共施設のうち、以下の博物館等を対象とします。

No.	施設名	建築年月	経過年数	耐用年数	主構造	延床面積（㎡）	備考
1	屋代駅市民ギャラリー	S61(1986).3	39 年	38 年	S	273.30 ㎡	

※経過年数･･･令和 7 年 4 月 1 日現在

※耐用年数･･･「資産評価及び固定資産台帳整備の手引き(平成 26 年 9 月 30 日 総務省事務連絡)別紙 3」及び「減価償却資産の耐用年数等に関する省令(昭和 40 年大蔵省令第 15 号)」により設定

※主たる構造･･･Ｓ：鉄骨造

（２）計画期間

本計画の期間は、令和 3(2021)年 4 月から令和 13(2031)年 3 月までの 10 年間とします。

３．計画対象施設を取り巻く現状と課題

対象施設は、市民文化の振興及び行政サービスの充実を図るため、屋代駅舎内に設置されており、市民等の作品、物品及び加工品が展示されています。その他、図書の受け渡し、観光客や駅利用者への観光案内、施設案内等の行政サービスを行っています。

駅内に設置されているため、駅利用客、市民等の見学が見込まれることから多くの団体等が展示をしています。

また、展示のみでなく各種イベント等が開催できるようにしてもらいたい旨の要望が各種団体等からあるため、今後、組織内で検討していきます。

なお、対象施設は、屋代駅と一体となっており、大規模修繕等の場合は、屋代駅内の事務室等の所有者である「しなの鉄道㈱」と協議する必要があります。

利用状況等

	H27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
利用日数	301 日	307 日	251 日	280 日

施設使用料の収入状況

	H27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
使用料収入額	168,000 円	242,400 円	176,400 円	222,180 円

平成 30 年度に、老朽化した施設の南側に設置のトイレの改修工事（和式→洋式）を実施しました。多くの通勤通学者、観光客等が利用することから、トイレ清掃は、毎日実施し美化に努めています。令和７年度からは案内所の閉鎖に伴い、施設内の清掃等を委託により行います。

４．対策の優先順位の考え方と施設評価

（１）優先順位の考え方

本計画での博物館等編③は、「屋代駅市民ギャラリー」１か所です。この施設における社会情勢の動向や市民ニーズの変化等を考慮しながら、施設の経年劣化・損傷等施設利用者の安全確保を最優先に、施設の耐震性の有無や構造・老朽化の状況などを調査・検討し、限られた財源の中で適切に維持管理を実施していきます。

（２）施設評価

建物の経過年数、耐震性から、建物の劣化状況を調査するとともに、定期点検を実施し、不具合や危険個所の早期発見に努め、利用者の安全確保対策を図ります。

また、過去の利用状況から今後の利用進捗を算定するとともに、施設の稼働率・重要性を考慮しながら評価を実施します。

５．個別施設の状態等（基礎調査）

（１）劣化度・老朽化度調査

施設状況の的確な把握、改修等の時期を検討するため、目視による劣化状況調査を実施し、施設の劣化状態を評価しました。

●屋根…屋根材（雪止め）の一部に錆があり。

●外壁…外壁の一部に汚れあり。

●内部仕上げ…外壁の一部に汚れあり。

●外構等…平成 29 年度に施設回りの床タイルの補修工事を実施
平成 30 年度に施設南側設置のトイレの改修工事（和式→洋式）を実施

●電気設備等…照明器具が高所に設置されているため、蛍光管等の交換は専門業者でなければできないことから、逐次ＬＥＤ化していく。
消防設備は、年１回の定期点検を実施し、指摘事項に基づき対応している。

６．対策内容と実施時期（実施計画）

（１）再配置に関する基本方針

対象施設は、多くの団体が展示等を目的に利用し、駅利用客等が見学しています。今後も年間を通して利用が見込まれます。また、各種団体から利用許可要件の緩和の要望があることから、本計画では対象施設は、現状維持で継続して維持管理していきます。

（２）保全に関する基本方針

本施設は、施設設置後 30 年以上が経過しています。一般的に、建物は建築してから 30 年で外装や設備等の劣化が急速に進行するとされていますが、引き続き本事業を提供していくためには、安全性の確保と設備等の適正な維持・管理が必要となります。(※対象施設は、屋代駅と一体となっていることから、外壁等の修繕等は、屋代駅の所有者である「しなの鉄道㈱」と協議（共同発注等）し発注する必要がある。）しかし、厳しい財政状況を踏まえると、本施設の修繕等を計画的に実施していくことで、劣化等の進行を遅らせるとともに、安全性等にも配慮しつつ、長寿命化を図ります。

（３）工程表

施設名	建築年度	耐用年数	計画期間（年度）　上段：対策内容　下段：対策費用（単位：千円）										対策費用合計	対策により期待される効果
	経過年数	目標使用年数	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030		
屋代駅市民ギャラリー	S60	38	修繕	修繕	修繕		修繕	修繕						目標使用年数までの機能維持
	39	60	224	212	568		495	500					1,999	
対策費用合計			224	212	568	0	495	500	0	0	0	0	1,999	

※令和 3 年度(2021 年度)から令和 5 年度（2023 年度）は決算額、令和 6 年度(2024 年度)は決算見込額、令和 7 年度(2025 年度)は予算額、令和 8 年度(2026 年度)以降は計画(概算)額

（４）対策費用（R3～R5:決算額、R6:決算見込額、R7:当初予算額、R8 以降：概算額）

【屋代駅市民ギャラリー】

R3(2021)年度：224 千円　　天井照明の LED 交換（146 千円）/内部修繕（78 千円）
R4(2022)年度：212 千円　　天井照明（スポットライト）の LED 交換・外部タイル交換
R5(2023)年度：568 千円　　天井照明の LED 交換（457 千円）・遮熱フィルム施工（111 千円）
R7(2025)年度：495 千円　　天井照明の LED 交換
R8(2026)年度：500 千円　　外部タイル交換

７．今後の対応方針と本計画の実現に向けて

本計画の進行管理は、所管課である総務課が行います。総務課は、施設の利用状況等を把握するとともに、総務課において施設の保全に関する本計画の進行を図っていきます。

また、改訂に関しては、各施設の定期的な点検結果及び利用者の状況等に応じ見直しを行っていくほか、「千曲市公共施設等総合管理計画」との整合性を図りつつ、国の動向等社会情勢の変化を把握しながら５年ごとに見直しを行います。更に工程表は、計画の実現性を高めるため、毎年度ローリングします。

毎年度の取組状況は、千曲市公共施設等総合管理計画推進本部において点検し、議会へ報告するとともにホームページ等で公表します。

なお、当該施設の用途は、美術品等の展示を主としていますが、最近は、各種団体からの要望により、ミニコンサート、各種イベントも行われていることから、「施設のあり方」についても利用者アンケート（令和３年度実施）を踏まえ、庁内検討会議で議論を行いました。

令和７年度以降は子どもや若者の支援及び学習スペースとしていくため、順次、規則改正や備品の整理などを行っていきます。

千曲市公共施設個別施設計画
博物館等編③

令和３年３月策定（毎年度更新）

千曲市総務部財政課

〒387-8511 長野県千曲市杭瀬下二丁目１番地
TEL 026-273-1111(代)　FAX 026-273-1004
E-mail：zaiseika@city.chikuma.lg.jp

（本計画を策定した課・施設所管課）

千曲市総務部総務課